

受託候補者特定基準

1 受託候補者の特定方法

本事業への応募者資格等があると確認された者から提出される提案書について審査・評価を行い、評価点を与え、評価点が最も高い者を受託候補者に特定する。

2 評価方法

(1) 評価項目及び配点

別表のとおりとする。

(2) 定性評価について（別表の該当項目：【1】～【4】、【8】）

評価は、次の5段階により行う。評価項目ごとの評価点は、プロポーザル審査委員会に出席した委員の採点結果を平均して算出することとし、小数点第3位以下を四捨五入し、小数点第2位までを求める。

評価	判 断 基 準	点 数 化
A	提案について、工夫が特に優れている	配点×1.00
B	「AとCの中間程度」	配点×0.75
C	提案について、工夫が優れている	配点×0.50
D	「CとEの中間程度」	配点×0.25
E	提案について、工夫が見られない	配点×0.00

(3) 定量評価について（別表の該当項目：【5】～【7】）

評価は次式により行う。評価項目ごとの評価点は、小数点第3位以下を四捨五入し、小数点第2位までを求める。

ア 【5】地域経済の活性化

$$\left[\frac{\text{施工役割のうち市内本店※1の構成員数} + \text{施工役割のうち市内支店※2の構成員数}}{\text{施工役割の構成員}} \times 0.5 \right] \times 5$$

※1 本店：建設業法上の主たる営業所

※2 支店：建設業法上の従たる営業所

イ 【6】省エネ効果

$$\left[\frac{\text{応募者のCO}_2\text{排出量削減率※3}}{\text{最も大きなCO}_2\text{排出量削減率を提示した応募者のCO}_2\text{排出量削減率※3}} \right] \times 10$$

※3 事業効果算出表（様式3－6）の値とする。

ウ 【7】経済性

$$\left[\frac{\text{最低の応募価格を提示した応募者の応募価格※4}}{\text{応募価格※4}} \right] \times 25$$

※4 事業効果算出表（様式3－6）の値とする。

別表 評価項目及び配点

評価項目	配点	評価基準・評価の視点	評価方法
● 【1】 事業実施計画	15	・事業実施体制が充実しているか。 ・事業全体を通じて、指揮命令系統の一本化、一体的な責任体制が構築されているか。 ・優先交渉権者の決定から事業完了までのスケジュールに具体性・妥当性があるか。	・ A～Eの5段階評価 ・各委員の採点結果を平均して算出し、小数点第3位以下を四捨五入し、小数点2位までを求める。
● 【2】 使用機器の性能・信頼性	10	・使用するLED照明機器の性能（維持管理性能、耐久性など）が優れており、信頼の高い製品であるか。	
● 【3】 施工計画	15	・学校運営への配慮（学校運営への影響、児童・職員等への安全対策）がされた計画（影響・対策）となっているか。 ・天井材に石綿含有建材が使用されていた場合及び既設照明器具が吊ボルト等で適切に支持されていなかった場合の対応等、これらの状況を適切に把握した事業実施内容（スケジュール、費用、対応策）となっており、具体性・妥当性があるか。	
● 【4】 保証期間の対応	10	・保証期間中に不点灯等が発生した際に迅速・適切な対応がとれる体制（窓口、責任の明確化等）が構築されている。 ・保証期間を延長する提案がされているか。	
○ 【5】 地域経済の活性化	5	計算式 $\left(\frac{\text{施工役割のうち市内本店の構成員数} + \text{施工役割のうち市内支店の構成員数}}{\text{施工役割の構成員数}} \times 0.5 \right) \times 5$	・ 小数点第3位以下を四捨五入し、小数点第2位までを求める。
○ 【6】 省エネ効果	10	計算式 $\left(\frac{\text{応募者のCO}_2\text{排出量削減率}}{\text{最も大きなCO}_2\text{排出量削減率を提示した応募者のCO}_2\text{排出量削減率}} \right) \times 10$	
○ 【7】 経済性	25	計算式 $\left(\frac{\text{最低の応募価格を提示した応募者の応募価格}}{\text{応募価格}} \right) \times 25$	
● 【8】 その他 有効な提案	10	・独自の工夫やノウハウ等を活用し、効率的・効果的な提案がされているか。	・ A～Eの5段階評価 ・各委員の採点結果を平均して算出し、小数点第3位以下を四捨五入し、小数点2位までを求める。
評価点の計 (満点)	100	●：定性評価 ○：定量評価	